

館蔵品企画展 近代の歌人 会期延長になりました。 今治市河野美術館

令和2年4月7日(火)～令和2年7月12日(日) → 8月30日(日)まで

館蔵品の中から、明治～昭和に活躍した歌人の作品を選抜してご紹介します。

資料名	時代	形態
高崎正風 書 明治43年頃	江戸～明治	紙本 墨書
高崎正風 書	江戸～明治	紙本 墨書
大口鯛二 書 色紙	江戸～大正	絹本 墨書
黒田清綱 書 大正1年頃	江戸～大正	紙本 墨書
須川信行 書	江戸～大正	紙本 墨書
千葉胤明 書	江戸～昭和	絹本 墨書
千葉胤明 書	江戸～昭和	紙本 墨書
間島冬道 書	江戸～明治	紙本 墨書
遠山英一 書	江戸～昭和	紙本 墨書
武島羽衣 画賛	明治～昭和	紙本 彩色
大和田建樹 書翰	江戸～明治	紙本 墨書
吉沢義則 賛・哲一 画	明治～昭和	絹本 彩色
落合直文 書 短冊	江戸～明治	紙本 墨書
落合直文 書 短冊	江戸～明治	紙本 墨書
落合直文 書 明治27年	江戸～明治	紙本 墨書
池辺義象 書 (対幅)	江戸～大正	紙本 墨書
与謝野晶子 書	明治～昭和	紙本 墨書
与謝野寛・与謝野晶子 書 (対幅)	明治～昭和	紙本 墨書
与謝野寛 書 色紙	明治～昭和	紙本 墨書
与謝野寛 原稿 「夜間の読書」	明治～昭和	紙本 ペン
吉井勇 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
吉井勇 書 色紙	明治～昭和	紙本 墨書
吉井勇 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
吉井勇 賛・野生司香雪 画	明治～昭和	紙本 彩色
石川啄木 書翰	明治～昭和	紙本 墨書
北原白秋 原稿	明治～昭和	紙本 ペン
北原白秋 書	明治～昭和	紙本 墨書
北原白秋 書	明治～昭和	紙本 墨書
北原白秋 書	明治～昭和	紙本 墨書
中河与一・中河幹子 書 短冊	明治～平成・明治～昭和	紙本 墨書
石井柏亭 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
高村光太郎 書	明治～昭和	紙本 墨書
窪田空穂 書 色紙 昭和32年頃	明治～昭和	紙本 墨書
金子薫園 書	明治～昭和	紙本 墨書

金子薫園 原稿「亡き母」明治28年	明治～昭和	紙本 墨書 朱書入
土岐善磨 書	明治～昭和	紙本 墨書
茅野蕭々 書翰	明治～昭和	紙本 墨書
茅野雅子 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
尾上柴舟 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
岩谷莫哀 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
尾山篤二郎 書 色紙	明治～昭和	紙本 墨書
尾山篤二郎 画賛 昭和2年	明治～昭和	紙本 彩色
前田夕暮 原稿「春埃」	明治～昭和	紙本 ペン 朱入
若山牧水 書翰 (朱文字)	明治～昭和	紙本 墨書 平賀春郊宛
若山牧水 書翰	明治～昭和	紙本 ペン 加藤雪腸宛
若山牧水 書	明治～昭和	紙本 墨書
若山牧水 書	明治～昭和	紙本 墨書
若山喜志子 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
長谷川銀作 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
太田水穂 書	明治～昭和	紙本 墨書
太田水穂 書 色紙	明治～昭和	紙本 墨書
四賀光子 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
佐佐木信綱 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
佐佐木信綱 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
佐佐木信綱 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
石樽千亦 書	明治～昭和	紙本 墨書
石樽千亦 書	明治～昭和	紙本 墨書
九条武子 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
九条武子 書 色紙	明治～昭和	紙本 墨書
川田順 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
木下利玄 書 短冊	明治～大正	紙本 墨書
柳原白蓮 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
柳原白蓮 賛・名取春仙 画	明治～昭和	紙本 彩色
伊藤左千夫 書 短冊	江戸～大正	紙本 墨書
伊藤左千夫 書 短冊	江戸～大正	紙本 墨書
岡麓 書 扇面	明治～昭和	紙本 墨書
岡麓 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
香取秀真 画賛	明治～昭和	紙本 彩色
中村憲吉 書 色紙	明治～昭和	紙本 墨書
橋田東声 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
白井大翼 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
島木赤彦 書	明治～大正	絹本 墨書
島木赤彦 書	明治～大正	紙本 墨書

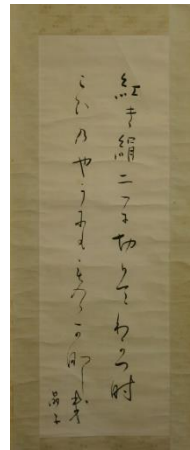
島木赤彦・土田耕平 書翰	明治～大正・明治～昭和	紙本 墨書
今井邦子 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
今井邦子 書 色紙	明治～昭和	紙本 墨書
今井邦子 書翰	明治～昭和	紙本 ペン
土田耕平 原稿 「九月九日」	明治～昭和	紙本 ペン
斎藤茂吉 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
斎藤茂吉 書	明治～昭和	紙本 墨書
結城哀草果 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
高田浪吉 書 色紙	明治～昭和	紙本 墨書
土屋文明 書 色紙	明治～平成	紙本 墨書
古泉千樞 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
会津八一 書翰 昭和 17 年	明治～昭和	紙本 墨書
会津八一 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書
原阿佐緒 書 短冊	明治～昭和	紙本 墨書

原稿

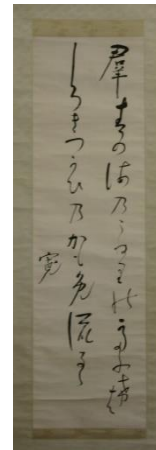
題名	時代	作者
「書簡」	明治～昭和	与謝野寛
「大溝高等女学校々歌」	明治～昭和	与謝野晶子
「幻と病」	明治～昭和	吉井勇
「鹿島発」 明治 36 年	明治～昭和	水野葉舟
「光苔」	明治～昭和	植松寿樹
「樺太海豹島」	明治～昭和	吉植庄亮
「月の暈」	明治～昭和	岡野直七郎
「花の盛り・うつのあわ雪」	明治～昭和	若山喜志子
「冬田家を詠ず」	明治～昭和	金子元臣
「雪の東照宮」	明治～昭和	中河幹子
「うるほふ空気」	明治～昭和	四賀光子
「南清今昔譚」	明治～昭和	佐佐木信綱
「逝く春」	明治～平成	前川佐美雄
「「歌壇は余りに専門的なりとの批難」に 対して」	明治～昭和	花田比露思
「歌壇について」	明治～昭和	胡桃沢 勘内 (平瀬泣崖)
「宮廷女房の手紙」	明治～昭和	柳原白蓮
「八重紅梅」	明治～昭和	岡麓
「歌壇と国語問題」	明治～昭和	三井甲之
「秋日往来」	明治～昭和	今井邦子
「短歌に就いて」	明治～昭和	今井邦子
「連作短歌と長詩との関係について」	明治～昭和	石原純
「初めて「子供」を知ったその夜のこと」	明治～昭和	原 阿佐緒



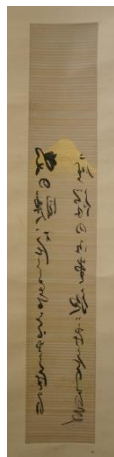
高崎正風 書



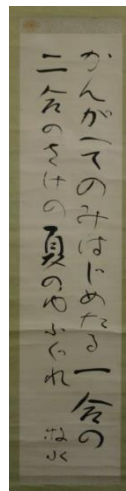
与謝野晶子 書



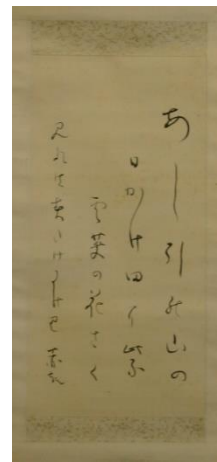
与謝野寛 書



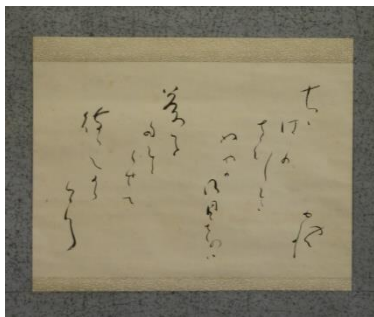
落合直文 書 短冊



若山牧水 書



島木赤彦 書



北原白秋 書



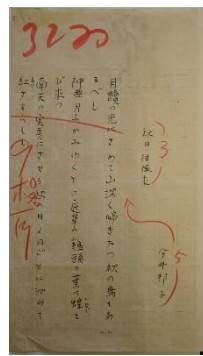
岡麓 書 扇面



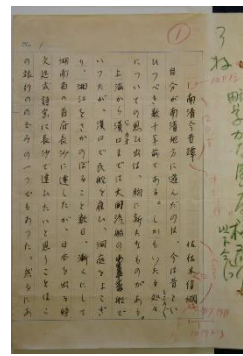
香取秀真 画賛



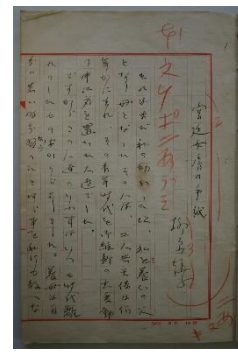
吉井勇 原稿



今井邦子 原稿



佐佐木信綱 原稿



柳原白蓮 原稿